

平成25年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス  
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長谷川 浩之  
 (氏名) 石川 敏明

TEL 0544-29-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第3四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	5,471	17.6	273	—	477	—	110	—
24年8月期第3四半期	4,652	13.6	△96	—	△81	—	△128	—

(注) 包括利益 25年8月期第3四半期 204百万円 (—%) 24年8月期第3四半期 △125百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第3四半期	27.44	—
24年8月期第3四半期	△30.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第3四半期	9,778	7,738	79.0
24年8月期	9,213	7,599	82.4

(参考) 自己資本 25年8月期第3四半期 7,726百万円 24年8月期 7,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	8.8	300	—	400	—	100	—	24.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期3Q	4,341,000 株	24年8月期	4,341,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年8月期3Q	341,714 株	24年8月期	291,633 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年8月期3Q	4,014,459 株	24年8月期3Q	4,236,151 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、12月の政権交代による景気回復への期待感から円安・株高の進行など明るい兆しもみられました。しかし、欧州債務問題の長期化や中国経済の成長率鈍化の懸念もあり、世界経済の不確実性は高く景気の下振れリスクを含んでいることから、依然として景気の先行きは不透明な状況となりました。

自動車業界においては昨秋のエコカー補助金終了後に続いた前年割れは4月にいったんは止まったものの、5月に再びマイナスに転じ、国内販売の本格回復は依然見えない状況です。

このような環境下、当社におきましては、天然ガスを燃料とする自動車、NGV(Natural Gas Vehicle)事業を経営の新たな柱とすべく鋭意注力してまいりました。ガソリン車をBi-fuel車に改造する事業は順調に伸びております。一方、ディーゼルエンジンを天然ガスエンジンに改造する事業は、第2四半期までは進展をみせていましたが、当第3四半期は市場クレームへの対応から中断を余儀なくされています。仕向地の天然ガス成分がバラついておりその対策が喫緊の課題となっています。早期解決に向け開発に全力を傾注しているところです。

アフターマーケット事業におきましては、サスペンション関連およびトヨタ86、富士重工BRZのチューニング商材は引き続き販売好調であります。「フラッシュ・エディター」では、排気系パーツをセットにした排気系システム商材等、当社の強みであるトータルチューニング技術を生かした販売を展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,471百万円(前年同期比17.6%増)となりました。損益面では売上高増が大きく寄与したうえ、出展経費が高んだ前年同期に比較して経費の圧縮・削減が進んだこともあって、営業利益は273百万円(前年同期は96百万円の営業損失)、経常利益は為替が円安に大きく振れたことによる為替差益186百万円の計上等により477百万円(前年同期は81百万円の経常損失)となりました。四半期純利益は、減損損失127百万円の計上等により110百万円(前年同期は128百万円の四半期純損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ565百万円増加し、9,778百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少額296百万円等の減少要因に対して、現金及び預金の増加額771百万円およびたな卸資産の増加額226百万円等の増加要因があったことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ426百万円増加し、2,040百万円となりました。これは主に、その他流動負債の増加額232百万円および未払法人税等の増加額167百万円等の増加要因があったことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ139百万円増加し、7,738百万円となりました。これは主に剰余金の配当実施額40百万円、自己株式の取得による増加額25百万円等の減少要因がありましたが、四半期純利益が110百万円計上されたこと、および為替換算調整勘定の増加額70百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月9日に公表致しました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日(国内連結子会社は平成24年7月1日)以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,382,681	2,153,698
受取手形及び売掛金	1,292,452	995,721
有価証券	100,000	100,000
製品	824,376	1,009,458
仕掛品	194,010	184,703
原材料及び貯蔵品	637,246	687,652
その他	458,171	264,731
貸倒引当金	△20,951	△23,340
流動資産合計	4,867,987	5,372,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,426,879	1,373,803
機械装置及び運搬具(純額)	520,727	576,387
土地	1,930,182	1,803,112
その他(純額)	141,789	253,750
有形固定資産合計	4,019,580	4,007,053
無形固定資産		
のれん	1,167	—
その他	39,461	73,538
無形固定資産合計	40,629	73,538
投資その他の資産		
投資有価証券	61,692	136,538
その他	268,829	236,119
貸倒引当金	△45,650	△46,928
投資その他の資産合計	284,871	325,729
固定資産合計	4,345,081	4,406,321
資産合計	9,213,068	9,778,947
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	667,695	682,120
短期借入金	80,510	29,490
未払法人税等	13,743	181,425
賞与引当金	72,700	127,531
その他	425,953	657,958
流動負債合計	1,260,602	1,678,525
固定負債		
長期借入金	24,390	3,600
退職給付引当金	193,114	211,515
役員退職慰労引当金	118,680	119,502
資産除去債務	4,200	4,252
その他	12,890	23,249
固定負債合計	353,275	362,119
負債合計	1,613,878	2,040,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,070,086	6,139,788
自己株式	△127,748	△152,802
株主資本合計	7,784,088	7,828,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,044	24,347
為替換算調整勘定	△197,736	△127,070
その他の包括利益累計額合計	△189,692	△102,723
少数株主持分	4,794	12,291
純資産合計	7,599,190	7,738,303
負債純資産合計	9,213,068	9,778,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
売上高	4,652,088	5,471,185
売上原価	3,052,410	3,616,945
売上総利益	1,599,678	1,854,239
販売費及び一般管理費	1,695,786	1,580,282
営業利益又は営業損失(△)	△96,107	273,957
営業外収益		
受取利息	3,622	2,695
受取配当金	587	726
為替差益	5,476	186,035
その他	16,968	18,463
営業外収益合計	26,654	207,920
営業外費用		
支払利息	3,011	1,794
売上割引	2,902	—
その他	5,728	2,083
営業外費用合計	11,642	3,878
経常利益又は経常損失(△)	△81,095	477,999
特別利益		
固定資産売却益	3,450	754
投資有価証券売却益	—	4,561
特別利益合計	3,450	5,315
特別損失		
固定資産売却損	87	347
固定資産除却損	4,038	5,053
減損損失	—	127,070
特別退職金	13,981	—
特別損失合計	18,107	132,470
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△95,752	350,844
法人税、住民税及び事業税	24,879	208,347
法人税等調整額	14,652	26,948
法人税等合計	39,531	235,296
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△135,284	115,548
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6,755	5,352
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△128,528	110,195

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△135,284	115,548
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	5,058	16,302
為替換算調整勘定	4,800	72,809
その他の包括利益合計	9,859	89,112
四半期包括利益	△125,425	204,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△118,658	197,164
少数株主に係る四半期包括利益	△6,766	7,496

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年5月31日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年5月31日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

当第3四半期連結累計期間の固定資産の減損損失は遊休資産であるため、報告セグメントへの影響はありません。